



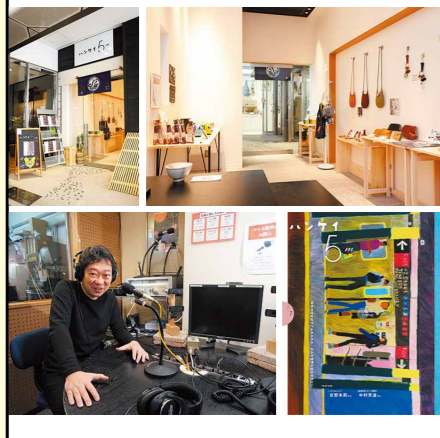
株式会社アドナース

京都市西京区大原野西境谷町2丁目14-10
TEL:075-754-6174
https://adnurse.co.jp
従業員数:160名
設立:2010年5月
主な事業内容:訪問看護・訪問介護・訪問リハビリ・
居宅介護支援事業・障害児通所支援事業・音楽療
法事業・視線意思伝達装置販売事業・保育園事業



訪問介護・訪問看護のアドナースが
情報発信に力を入れる理由とは?

訪問介護・看護は、利用者の個性に応じたオーダーメイドのサービスだ。アドナースが訪問介護・看護を事業の中心に据えるのは、人の個性を大事にした介護を目指しているからだ。アドナースはそんな考え方を伝えていくことに積極的だ。たとえばコミュニティラジオの京都三条ラジオカフェ「行列のできる訪問看護ステーション」や、季刊誌『ハンケイ5m』、SDGsなアンテナショップ『ハンケイ5m』(ユニオン・エーとのコラボ)など。情報発信に興味がある人に、ぜひ注目してほしい企業だ。



オンライン参加
も大歓迎!



次回ミーティング参加学生募集中

日時 2023年6月27日 16:00-18:00
場所はご連絡します!

下記メールアドレスまでご応募ください

info@occhan-obachan.com

楽しく話そうち、あつという間に約2時間が経過。結論を急がず安心して考えを話し合い、社会問題を知って、大学外の人から刺激と出会いをもらえる場所……企業と学生、双方のためになる場の姿が少しずつ見えてきた。

今回のワタモヤブレストでは、モヤモヤを深掘りできるちよっとした仕掛けを試す予定。誰かに話してみたいモヤモヤがあれば気軽に応募を!

大学の垣根を越えた
新しいコミュニティ

いいか迷う」、演劇サークルで活動していた西田さんからは「人を巻き込んでいく上で、合わないと感じる人が来た時に排他的な集団になってしまわないか注意が必要」など鋭い意見も。今後の課題も浮かび上がった。

ワタモヤを
話さずして場を暖める

続いて議題は「ワタモヤをさらに話しやすい場にする方法」へ。会員制バーのような閉じた雰囲気ではなく、毎回メンバーが入れ替わっても継続していけるような場が理想だ。「あまりお互いを知らないからこそ話せる話題もありますね」と同志社大学の安嶋さん。小須田さんは「他大学のひととゼロから付き合えるのは大きいです」と話す。大学4年生で同学科に所属する若松さんと吉田さんからは、「ファシリテーターが振ってくれるから話しやすい」「就活中で悩みがちなので、会社員として働く大人と話すのが新鮮」と、嬉しい感想が出た。

一方でまだ立ち上げ段階のため、安嶋さんからは「ワタモヤで何をしたいか説明できなくて、友達をどう誘えば

ワタモヤでできる7つのこと

- 1 社会問題を共有する
- 2 学外の学生と知り合う
- 3 友達には言えない話題もOK
- 4 安心できる環境で意見を話す
- 5 年齢や立場の違う人に接する
- 6 モヤモヤを言語化する
- 7 起業、ボランティアなど新しい活動のきっかけになるかも?

新しい友人に会える



友人とは
しつらい話
ができる



大人や社会人に
会える
安全に話せる



ワタシと社会をめぐるモヤモヤ自覚ブレスト

ワタモヤ

第1回
はじまりました!



訪問介護・看護が専門の株式会社アドナースが、社会問題をテーマにしたイベントをしたいと、学生と本誌編集部を持ちかけ、始まった「ワタモヤ」プロジェクト。「言葉にならないモヤモヤに、社会問題やビジネスの種が隠れているのかも」との発見を足がかりに、今回も学生たちが集まった!

モヤモヤを持ち寄って
気軽に話そう

前回の意見交流会で、イベントはコンテンツ形式ではなく、日頃感じているモヤモヤした社会問題を出し合うことにこそ価値があるとの結論に。新たなメンバーも加わり開催された第1回は、アドナース研修センターにて、最近の気になるモヤモヤを出し合った。

京都産業大学現代社会学部の若松さんの疑問は、問題を起こした人の個人情報やSNSの晒すネットの風潮。裁くのは司法のはずなのに、それってどうなの? 京都大学の西田さんが「紙ストローは環境にいいというけど、もう少し紙の特性を活かした実用的な魅力がほしい」と話すと、「わかる!」と共感の声。京都橋大学で歴史遺産学を学ぶ小須田さんが文化財保護の予算調達の困難さについて説明すると「全然知らなかった」と感心が広がった。時に話題は生老病死に波及し、アドナース取締役の廣瀬さんが長年の介護職経験から知見を話す場面も。ちなみに春から大学1年生として心理学を学ぶ廣瀬さんの悩みは「41歳の自分が大学で友達をつくるには?」だ。「大学生になると、ゼミやサークルの人間関係が増えて友達づくりが意外と難しい!」とあるあるネタで盛り上がり、その後も軽重問わず多くのトピックが上がった。

